

再発防止対策の実施状況(7月～9月実績と10月～3月予定)総括表

平成17年10月7日

 : 計画段階
 : 実施段階
 : 評価・改善段階

基本行動方針	行動計画(14分類)	再発防止対策の取組み実績							今後の予定						
		～平成17年3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
安全を何よりも優先します。	(1) 経営計画における安全最優先の明確化と浸透		行動計画の浸透 経営計画での明確化 3/24	膝詰め対話の計画 膝詰め対話(試行)	意見の集約・対応(社内諸制度WG)				膝詰め対話			経営計画・運営計画への反映			
	(2) 労働安全活動の充実	運転中プラントへの立入制限および定検前準備作業の取り止め中 定検前準備作業のあり方検討(定検前準備作業取止めに対する評価・反映) 労働安全衛生マネジメントシステムの美浜1,2号機での試運用・評価 救急対応教育および救急法救急員等養成の計画・調整							本格導入のための社内標準などツール改善等 救急対応教育および救急法救急員等養成の実施		本格導入	レビュー会議			
安全のために積極的に資源を投入します。	(1) 発電所保守管理体制の増強等	原子力事業本部・若狭支社統合、発電所保守管理体制、技術アドバイザー、情報管理専任者の具体化検討							7/25 運用・フォロー		評価・改善検討				
	(2) 積極的な資金の投入	投資内容の検討(メーカ・協力会社との対話等) 労働安全キャンペーン 長期工事計画(大型設備)の見直し検討 予算制度の改善検討(問題点抽出・対策立案)							投資の内容充実、対策の実施・運用 継続的な見直し検討(その他設備)		評価・改善検討 見直案策定		懸談会等でフォロー		
	(3) 安全の確保を基本とした工程の策定	安全最優先の考え方に基づく定検工程の柔軟化(工程ありきで進めることのないよう柔軟に対応中) WG設置により定検工程の策定・変更プロセスの明確化、標準化を検討(問題点抽出・対策立案)							社内標準に反映		新たな工程策定プロセスに基づく運用(各定検反省会等を踏まえ評価・改善検討)				
	(4) 教育の充実	2次系配管肉厚管理教育(事故後直ちに実施、今後も教材を改善し継続実施)(教育後の評価は都度実施) マネジメント研修(役員～発電所所次長クラス研修は第1回6月5日、第2回9月21日実施。第一線課長研修は5月～10月で実施済み)(教育後の評価は都度実施) 法令・指針等教育の計画・準備(法令・指針類の設定、教育資料の準備)							教育実施(教育後の評価は都度実施)						
安全のために保守管理を継続的に改善し、メーカ、協力会社との協業体制を構築します。	(1) 2次系配管肉厚管理システムの充実	主要点検部位の点検リスト整備 報告 8/18 NISA文書に基づく追加点検リストの整備(平成17年8月)							その他部位の未点検箇所は2～3回の定検で現場照合を実施(継続的に評価・反映) 当社による主体的管理の実施(体制の強化、コンピュータシステムの改良)					当社による直営管理の実施(継続的に評価・反映)	
	(2) 計画、実施、評価等の保守管理を継続的に改善	保守管理方針明確化 5/16 浸透活動(周知文書、社内伝達教育、安全衛生協議会等) 当社、メーカ、協力会社との役割分担・調達管理の基本計画策定(代表工事9件)							社内標準に反映		全工事を類型化した役割分担・調達管理の基本計画策定		基本計画・社内標準への反映 浸透状況の確認		
	(3) 監査の充実	プロセス監査の検討 プロセス監査の実施(第1四半期)							プロセス監査の実施(第2四半期)		プロセス監査の実施(第3四半期)		プロセス監査の実施(第4四半期) 外部監査の実施 マネジメントレビュー		
	(4) メーカ、協力会社との協業	三菱重工業との技術協力協定4/22 三菱重工業との6/3 WG設置 協業体制構築(情報共有・人的交流等)に係るメーカ・協力会社・他電力との調整							WGによる検討(長期的役割分担・高経年化対策等)		メーカ・協力会社との技術情報連絡会、PWR事業者連絡会の実施など		各取組みの評価・改善検討		
地元の皆さまからの信頼の回復に努めます。	(1) 原子力事業本部の福井移転	移転の準備 7/25福井への移転 WG設置検討 社内諸制度WGによる膝詰め対話の意見等の対応							検討課題等に対する対応状況フォロー						
	(2) コミュニケーションの充実	地元キーパーソンへの説明、各種説明会、各戸訪問等による対話(ご意見に対して適宜フォロー)													
	(3) 地域との共生	福井県エネルギー研究開発拠点化計画への協力(エネルギー研究開発拠点化推進会議への参画により、適宜フォロー)													
安全への取組みを客観的に評価し、広くお知らせします。	(1) 再発防止対策を確認し、評価する仕組みの構築	改革委員会により実施計画審議、取組み状況フォロー(改革委員会での意見に対する対応状況を適宜フォロー) 検証委員会による実施状況の監視・評価・結果公表(検証委員会での意見に対する対応状況を適宜フォロー) 再発防止対策の実施状況の周知・広報(ご意見に対して適宜フォロー)													